

自費：顎関節治療

検査料	顎関節治療検査料		¥33,000
ボツリヌス注射	1回		¥55,000
	2回目以降		¥44,000
	2回セット		¥88,000
	年間保証付き		¥132,000
ヒアルロン酸注入	1回		¥22,000
	3回セット		¥49,500
開口訓練	TCH指導	15分	¥3,300
スプリント	顎関節症治療スプリント		¥165,000
	スポーツマウスガード		¥27,500

【自費の顎関節症治療の特徴】

顎関節治療検査は、個人の模型を精密に咬合器に付着し、患者様の咬み合わせを再現させ問題点を抽出させます。さらに、骨格の歪みをレントゲンと歯科用CTを用いて骨格分析を行います。この検査から顎や咬み合わせの異常を精密に診断することが可能となります。

ヒアルロン酸（人工関節液）の顎関節部への注入は、人工関節液には軟骨細胞活性化させ、劣化した関節腔内を正常化させる効果があります。その結果、関節腔内の循環が良くなり、運動障害や関節内の病態を改善し顎関節の正常化を取り戻す治療法です。→ 健康保険適応外の治療

ボツリヌス注射の咀嚼筋部への注射は、注射した部位の筋肉の収縮を停止させることで、過剰な収縮を防御します。筋肉の不随意的収縮による障害や疼痛を改善させ、慢性的な筋の拘縮やこわばりは劇的症狀が改善します。また、歯ぎしりや食いしばりを減少させることが可能です。その効果は3ヶ月から6ヶ月程度で、効果が持続している時期に運動療法や歯の接触癖などの改善を行うことでさらなる効果を持続させることができます。→ 健康保険適応外の治療

自費の顎関節症治療スプリントは、塚原式顎関節治療用装置といい、健康保険適応の口腔内装置（スプリント）と違って、口腔内スキャナーと咬合器を用いて咬み合わせを精査します。その結果、治療顎位を決定し症状によって違う種類の口腔内装置（スプリント）を選択し作製するものです。保険で作成するものは1年程度で劣化することに比べ、自費のスプリントは素材にもこだわり丈夫な作りとなっていますので、5年から10年と長期の使用に耐え得る設計となっています。

→ 健康保険適応外の治療

自費：口腔外科・再生療法

鎮静法	静脈鎮静法		¥88,000
	笑気鎮静法		¥22,000
歯の移植術	歯の移植術 Dr. 塚原担当		¥220,000
	歯の移植術 他 Dr. 担当		¥110,000
	歯の再植術 Dr. 塚原担当		¥110,000
	歯の再植術 他 Dr. 担当		¥55,000

【当院の口腔外科治療における保険診療と自費診療の違いについて】

一般的に、あごの骨の中の嚢胞や腫瘍病変ができ摘出しても、骨が元の状態に治癒することができません。摘出するだけでしたら、保険適応でご対応が可能となっております。しかし骨を元の状態に再生することを主眼におく手術を選択すると、自己血のPRGFや増殖因子を使用する再生療法となり、自費治療となります。

【鎮静法を用いた口腔外科治療】

親知らずの抜歯や口腔外科手術を怖くなく、寝た状態で済ませたいという患者様が急増しています。それを実現するためには、個室の手術室で十分な時間を割いて手術を行うことと、静脈内鎮静法を行う歯科麻酔科医専門医の派遣や専用薬剤の準備が必要になる関係上、自費治療となります。